

蚕の飼い方の注意

飼育箱

- ・綺麗な箱を用いる。
- ・プラスチックケースは蒸れるので注意。
- ・段ボール箱に新聞紙を敷く。
- ・扱うときは手を洗う。

飼育箱

プラスチックケースに新聞紙を敷く。結露するようなら蓋を開ける



飼育箱

段ボール箱に新聞紙を敷いて、ビニールをかぶせる



ビニールは桑の乾燥防止、結露するようなら開ける

蚕の飼い方の注意

幼虫の時

- ・暑い所に置かない
- ・毎日餌をやる
- ・脱皮の時に触らない
- ・病気が出たら諦めて捨てる

暑い所に置かない

- 気温が高いと発育が早くなり、気温が低いと遅くなります。
- 10°C以下の温度だと発育が止まります。
- 25°C前後で飼育するのが良い。温度計があると良い。

(上手に飼う場合、稚蚕では25～28°C位、壮蚕では20～25°C)

30°Cを越えないようにする。

日なたに置かない！

毎日餌をやる

- 餌やり前に手を洗う
- 蚕は上に上に登ってくるので食べ残し、糞は下に溜まる。
- 時々下に溜まった残渣を捨てる。



脱皮の時に触らない

- 蚕を触る時は、手を洗ってから。
- いつでも触って大丈夫だが、脱皮の時は触らない。脱皮不良を起こし易くなる。



病気が出たら諦めて捨てる

- 蚕には様々な病気がある。
- 病気を治す薬は無い。
- 病気にかからないように予防するしかない。
- 餌やり前に手を洗う。
- 使った蚕具は消毒する。
- 日光消毒、良く洗う(漂白剤は有効)
- 部屋に防虫剤を置かない。

蚕の飼い方の注意

宮繭時

- ・終齢になって5日目位に宮繭を始める。
- ・逃げるので注意
- ・尿をするので注意
- ・別の場所に移す

蚕の飼い方の注意

宮繭時

- ・終齢になって5日目位に宮繭を始める。
- ・逃げるので注意
- ・尿をするので注意
- ・別の場所に移す

尿をするので注意



下に新聞紙などを敷いておく。
結構、臭いので換気すること



尿



蚕の飼い方の注意

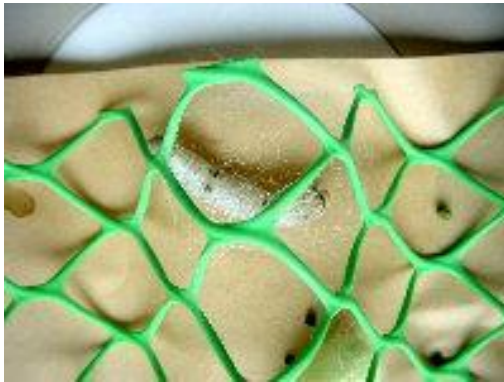
宮繭時

- ・終齢になって5日目位に宮繭を始める。
- ・逃げるので注意
- ・尿をするので注意
- ・別の場所に移す

別の場所に移す



簇に移す



簇まぶし
Cocooning frame

繭を作る場所を探して吐糸する。



排尿する。

営繭 最初に吐いたものは毛羽になる

毛羽 けば floss of cocoon

3日位かけて糸を吐く



別の場所に移す（上蒔じょうぞく）

- トイレトペーパーの芯の中に入れる。
- 新聞紙で筒を作り、その中に入れる。
- 切ったペットボトルに入れる。
- 段ボールで格子をつくる。

トイレトペーパーの芯の中に入れる。



簡単だが、トイレトペーパーの芯を確保するのが大変
中が暗いので少々観察に不向き

新聞紙で筒を作り、その中に入れる。

新聞紙に4～6頭乗せる



新聞紙を巻いて筒にする。
両脇を中に折り込んで逃げないようにする



簡単に出来るが、営繭しているところを観察できない

切ったペットボトルに入れる。



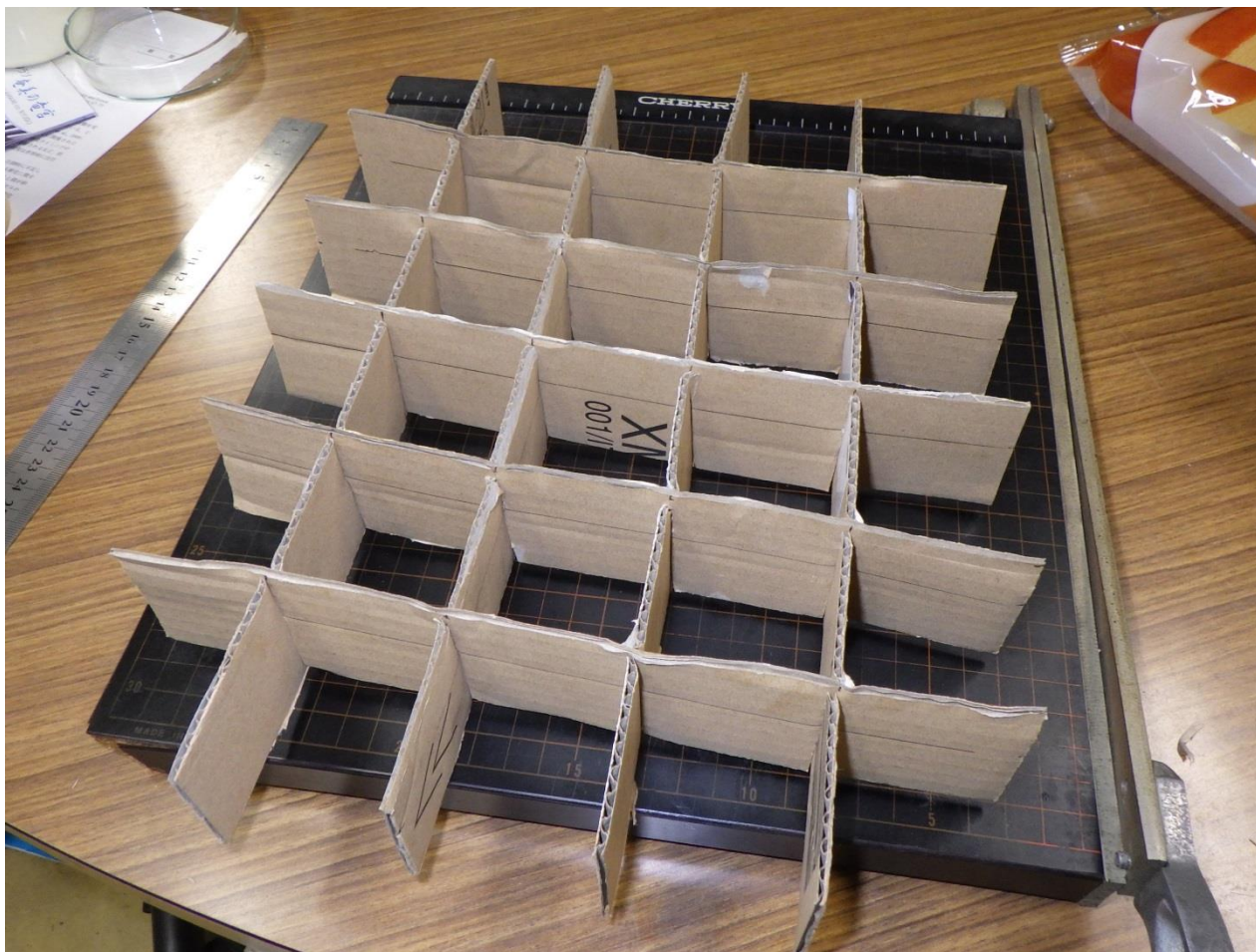
ペットボトルをカッターナイフで適当な大きさに切る

切ったペットボトルに入れる。

簡単に作ることが出来、営菌しているところも観察し易い

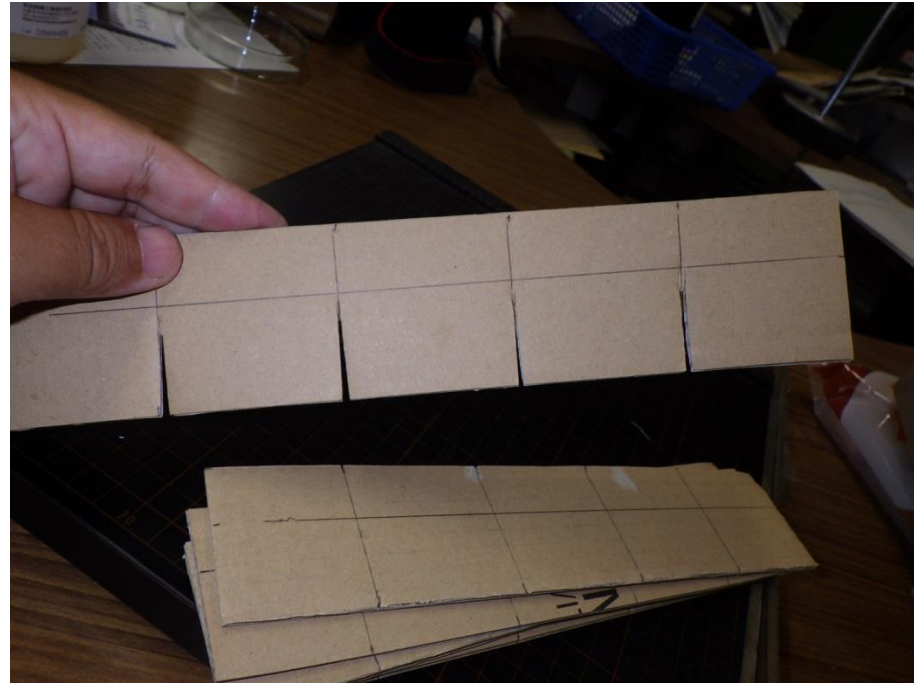
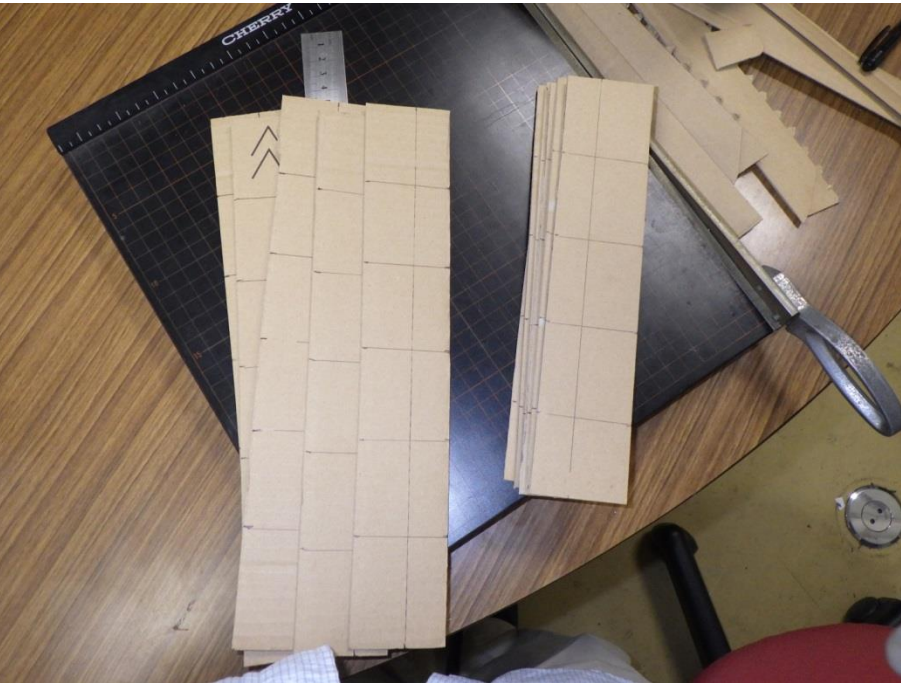


段ボールで格子をつくる。



蔴(まぶし)の作り方

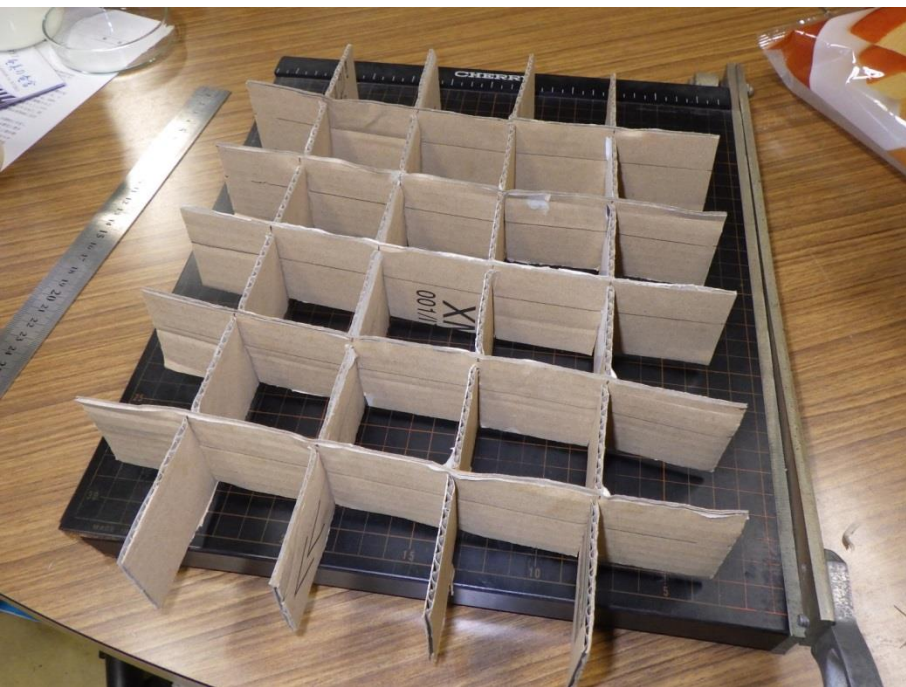
段ボールを適当な長さに切る



適当に切れ目を入れる(4cm間隔位)
回転まぶし(4.5×3cm)これは大きい蔴品
種用

蔴(まぶし)の作り方

切れ目を組み合わせて 格子状にする



新聞紙を敷いて、段ボール箱に入れる。
箱の余分な部分を切りとる

蔴(まぶし)の作り方

吐糸直前の蚕を入れる



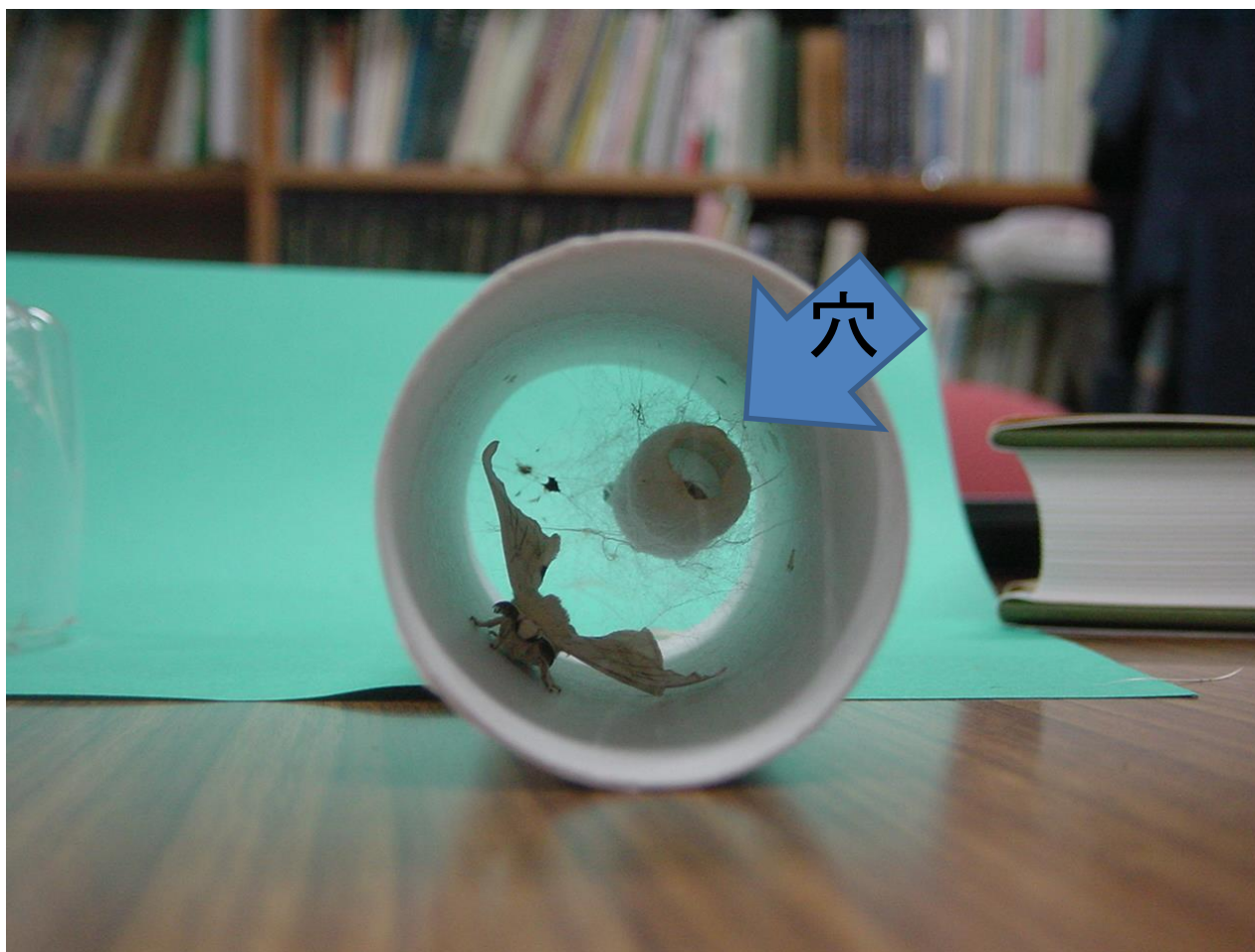
格子の中で繭を作る
(5cm間隔で作ったところ広すぎ、2頭で作ってしまった)

蚕の飼い方の注意

繭

- ・吐糸から1週間位は放置、その後収穫（収繭）
- ・繭を使う場合や糸を繰る場合、そのままでは蛾が出て来るので中から蛹を出す。
または陽に晒して殺蛹する

そのままでは蛾が出て来るので中から蛹を出す。または陽に晒して殺蛹する



そのままでは蛾が出て来るので中から蛹を出す。または陽に晒して殺蛹する



そのままでは蛾が出て来るので中から蛹
を出す。または陽に晒して殺蛹する

カッターの刃を繭にあてて繭を回す



そのままでは蛾が出て来るので中から蛹
を出す。または陽に晒して殺蛹する

カッターの刃を繭にあてて繭を回す



そのままでは蛾が出て来るので中から蛹
を出す。または陽に晒して殺蛹する



そのままでは蛾が出て来るので中から蛹
を出す。または陽に晒して殺蛹する



採卵

- 吐糸後、2週間で羽化する(25°C下)。
 気温によって早くなったり遅くなったりする。
- 羽化は朝方。
- 蛾は蛾尿をするので注意。
- オスはメスのフェロモンの香りで交尾行動をおこし、交尾する。
- 15分位から射精が始まる。2時間交尾させれば充分。割愛する。
- メスに柶をかけて産卵させる。1晩で約3-6百個の卵を産む。

採卵

- 吐糸後、2週間で羽化する(25°C下)。
気温によって早くなったり遅くなったりする。
- 羽化は朝方。
- 蛾は蛾尿をするので注意。
- オスはメスのフェロモンの香りで交尾行動をおこし、交尾する。
- 15分位から射精が始まる。2時間交尾させれば充分。割愛する。
- メスに柶をかけて産卵させる。1晩で約3-6百個の卵を産む。



採卵

- 吐糸後、2週間で羽化する(25°C下)。
気温によって早くなったり遅くなったりする。
- 羽化は朝方。
- 蛾は蛾尿をするので注意。
- オスはメスのフェロモンの香りで交尾行動をおこし、交尾する。
- 15分位から射精が始まる。2時間交尾させれば充分。割愛する。
- メスに柶をかけて産卵させる。1晩で約3-6百個の卵を産む。

採卵

- 吐糸後、2週間で羽化する(25°C下)。
 気温によって早くなったり遅くなったりする。
- 羽化は朝方。
- 蛾は蛾尿をするので注意。
- オスはメスのフェロモンの香りで交尾行動をおこし、交尾する。
- 15分位から射精が始まる。2時間交尾させれば充分。割愛する。
- メスに柶をかけて産卵させる。1晩で約3-6百個の卵を産む。

採卵

- 吐糸後、2週間で羽化する(25°C下)。
気温によって早くなったり遅くなったりする。
- 羽化は朝方。
- 蛾は蛾尿をするので注意。
- オスはメスのフェロモンの香りで交尾行動をおこし、交尾する。
- 15分位から射精が始まる。2時間交尾させれば充分。割愛する。
- メスに柶をかけて産卵させる。1晩で約3-6百個の卵を産む。

雌蛾に蛾輪(“Garin”, moth cover)をかける。



産卵数は系統、交雑種によって大きく異なるが、だいたい200~800

産卵

雌蛾は一晩かけて産卵する。

After mating, the female moth lays her eggs through one night.

The male and female moth die for a few days.



卵の保護

・2, 3日後、卵が黄白色から黒茶色に変わった場合、休眠卵。越冬しないと孵化しない。

そのまま涼しい日陰に保護し、冬の寒さに晒されると、翌春(4月中旬)孵化する。孵化を遅らせたい場合、冷蔵する

・2, 3日後、卵の色が黄白色のままの場合、未受精卵(孵化しない)か、非休眠卵。

非休眠卵は産卵後10日位で孵化する。

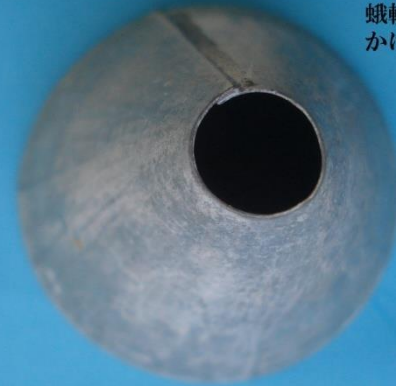
羽化当日
交尾



羽化当日
割愛



羽化当日
蛾輪を
かける。



羽化1日後
一晩かけて
産卵する。
産卵1日目



産卵1日目



産卵2日目



産卵3日目



産卵4日目



産卵5日目



卵が着色すれば休眠卵、
着色しなければ非休眠卵